

第144回

日本循環器学会東北地方会

参加者数：136名

演題数：60

第144回 日本循環器学会東北地方会

プログラム

会 期：平成19年6月9日(土)午前8:45より
会 場：岩手医科大学六十周年記念館

第一会場：9階第一講義室
第二会場：9階第二講義室
盛岡市中央一丁目二の一
電話 (019) 651-5111 (2324)

会 長 奥 村 謙

事務局：弘前大学大学院 医学研究科
循環呼吸腎臓内科学
弘前市在府町5
電話 (0172) 39-5057
FAX (0172) 35-9190

- 一般演題：発表時間は5分(予鈴4分)、追加討論2分とします。時間厳守をお願いします。コンピュータ・プレゼンテーションによる発表のみとします。Windows 2000あるいはXP及びPowerPoint 2000、2002、2003がインストールされたPCで作成して下さい。動画は使用できません。Macintosh及び持込PCでの発表はできません。発表30分前までに、作成したデータをUSBフラッシュメモリーにてPC受付にお持ち下さい。データのファイル名には演題番号(半角)に続けて発表者の氏名(漢字)を必ず付けて下さい(例：10 青森太郎.ppt)。不測の事態に備えて必ずバックアップデータをお持ち下さい。
*スライドによる発表はできません。
- 演者ならびに共同演者は日本循環器学会の会員であることが必要です。非加入の方は入会の手続きをおとり下さい。
- 特別講演は循環器学会教育セッション(3単位)を兼ねます(ただし、今回はランチョンと併せて2時間出席のこと)。
- 今回の地方会では「研修医セッション」(第二会場、10時02分～10時37分)を企画しました。多数御参加いただき、若い先生方へのアドバイス等お願いいたします。

追記：学会案内状、プログラムは原則として日本循環器学会会費納入者に限り発送いたします。

第一会場

弁膜症・心膜・腫瘍（8：45～9：27）

座長 花田 裕之

- 1 増悪した三尖弁閉鎖不全が来した低酸素血症の一例
東北大学 循環器病態学分野 ○佐治 賢哉、福本 義弘、縄田 淳
出町 順、藤田 央、下川 宏明
- 2 妊娠を契機に大動脈弁閉鎖不全による心不全を発症した右胸心の一例
東北大学 循環器病態学分野 ○佐治 賢哉、福本 義弘、縄田 淳
藤田 央、出町 順、下川 宏明
- 3 治癒切除不能な右房内angiosarcomaに対し、化学療法でPRを得た一例。
新しいプロトコールの可能性
東北厚生年金病院 心臓血管外科 ○篠崎 滋、福寿 岳雄、三浦 誠
東北厚生年金病院 循環器科 菅原 重生
- 4 心臓悪性リンパ腫の1例
仙台市立病院 循環器科 ○櫻本万治郎、八木 哲夫、田淵 晴名
滑川 明男、石田 明彦、山科 順裕
住吉 剛忠、佐藤 弘和、中川 孝
仙台市立病院 内科 佐々木 徹
伊藤医院 伊藤 明一
- 5 徐脈頻脈症候群を伴い失神をくりかえした収縮性心膜炎の1例
秋田組合総合病院 循環器科 ○寺田 舞、松岡 悟、新田 格
阿部 元、田村 芳一、齊藤 崇
秋田大学 循環器内科学分野 伊藤 宏
- 6 感染性心内膜炎手術症例の検討
福島県立医科大学 心臓血管外科 ○五十嵐 崇、佐戸川弘之、佐藤 洋一
高瀬 信弥、三澤 幸辰、若松 大樹
黒澤 博之、瀬戸 夕輝、横山 斉

第一会場

虚血性心疾患 I (9:27~9:55)

座長 竹石 恭知

- 7 チクロピジン内服中止後にvery late thrombosisをきたした薬剤溶出性ステント留置例
弘前大学医学部附属病院 循環器・呼吸器・腎臓内科

○横田 貴志、泉山 圭、伊藤 太平
相楽 繁樹、阿部 直樹、及川 広一
大和田真玄、富田 泰史、木村 正臣
樋熊 拓未、佐々木真吾、横山 仁
花田 裕之、長内 智宏、奥村 謙

- 8 術前に施行した冠動脈CTにおける責任病変プラークのCT値が0HU以下であった
slow flow症例

中通総合病院 循環器科 ○佐藤 誠、阪本 亮平、五十嵐知規

- 9 冠動脈疾患患者における血漿中Pentraxin 3 (PTX3) 濃度の検討

山形大学 医学部 循環呼吸腎臓内科学分野

○佐々木敏樹、竹石 恭知、鈴木 聡
小山 容、新関 武史、北原 辰郎
野崎 直樹、広野 撰、渡邊 哲
二藤部丈司、宮本 卓也、宮下 武彦
久保田 功

- 10 当院における冠攣縮誘発試験の検討

山形県立中央病院 ○松井 幹之、後藤 敏和、矢作 友保

玉田 芳明、福井 昭男、高橋健太郎

山形県結核成人予防協会 荒木 隆夫

第一会場

虚血性心疾患Ⅱ (9:55~10:30)

座長 田 卷 健 治

11 Bystander CPRにより救命され、治療抵抗性を呈した冠攣縮性狭心症の一例

東北大学 大学院 循環器病態学分野 ○國生 泰範、高橋 潤、菅井 義尚
伊藤 健太、中山 雅晴、越田 亮司
浅海 泰栄、安田 聡、下川 宏明

12 左冠動脈洞起始の単冠動脈に2枝完全閉塞の心筋梗塞を発症した一例

秋田大学 医学部 循環器内科学 ○野堀 潔、小野 裕一、柿崎 学
小熊 康教、寺田 茂則、関 勝仁
臼井美貴子、宗久 雅人、宗久 佳子
大場 貴喜、高橋陽一郎、小山 崇
土佐 慎也、石田 大、飯野 健二
渡邊 博之、小坂 俊光、長谷川仁志
伊藤 宏

13 多枝病変における心筋虚血の診断 ―心臓MRIと心筋シンチグラムの比較検討―

東北大学大学院 循環器病態学 ○越田 亮司、杉村宏一郎、清水亜希子
下川 宏明
JR仙台病院 放射線科 一瀬あずさ

14 急性心筋梗塞における救急搬送時間と重症度が医療費に与える影響

山形大学 医学部 第一内科 ○西山 悟史、広野 撰、青柳 拓郎
岩山 忠輝、田村 晴俊、原田 陸生
宮下 武彦、宮本 卓也、二藤部丈司
渡邊 哲、野崎 直樹、竹石 恭知
久保田 功

15 エキシマレーザー (ELCA) による冠動脈形成術 (PCI) の経験

岩手医科大学 内科学第二講座・循環器医療センター 内科
○伊藤 智範、房崎 哲也、小林 健
菅原 正磨、小室堅太郎、高橋 祐司
新沼 廣幸、遠藤 浩司、三船 俊英
中村 元行
倉敷中央病院 心臓病センター 光藤 和明

第一会場

心不全・心筋症 (10:30~11:12)

座長 加賀谷 豊

16 ピオグリタゾンによる左室拡張能指標と心筋線維化指標の変化

秋田赤十字病院 循環器科 ○照井 元、勝田 光明、青木 勇
秋田大学医学部内科学講座循環器部門 伊藤 宏

17 拡張型心筋症類似の臨床像を呈した心Fabry病の一症例

山形大学 医学部 器官病態統御学講座○宮本 卓也、竹石 恭知、野崎 直樹
広野 撰、渡邊 哲、二藤部 丈司
宮下 武彦、西山 悟史、田村 晴俊
久保田 功
石巻赤十字病院 有本 貴範

18 アブレーション、心臓再同期療法、 β 遮断薬導入により、心機能が改善した筋緊張性筋ジストロフィーの一例

秋田大学医学部内科学講座循環器内科学分野
○白井美貴子、石田 大、小野 裕一
飯野 健二、渡邊 博之、小坂 俊光
長谷川仁志、伊藤 宏
秋田県成人病医療センター 阿部 芳久、寺田 健

19 治療に難渋した閉塞性肥大型心筋症 (HOCM) の一例

市立秋田総合病院 循環器科 ○柴原 徹、白井美貴子、藤原 敏弥
中川 正康
秋田県成人病医療センター 循環器科 佐藤 匡也
きびら内科クリニック 鬼平 聡
秋田大学医学部 内科学講座循環器内科学分野
寺田 茂則、伊藤 宏

20 高度房室ブロックならびに流出路圧較差を生じたたこつぼ型心筋障害の一例

弘前大学 医学部 附属病院 循環器・呼吸器・腎臓内科
○相楽 繁樹、樋熊 拓未、花田 賢二
澁谷 修司、横田 貴志、藤原 崇之
阿部 直樹、及川 広一、富田 泰史
木村 正臣、佐々木真吾、横山 仁
花田 裕之、長内 智宏、奥村 謙

21 TL-BMIPP dual SPECTにて発見されたCD36欠損症の2症例

坂総合病院 循環器科 ○渋谷 清貴、小幡 篤、渡部 潔
佐々木伸也、田澤 寿子

第一会場

大動脈・肺動脈 (11:12~11:40)

座長 石橋 敏 幸

22 Zenith及びExcluder deviceによる腹部大動脈瘤治療の経験

総合南東北病院 心臓血管外科 ○緑川 博文、菅野 恵、石川 和徳

23 診断に苦慮したSLE合併肺高血圧症の一例

山形大学 医学部 循環・呼吸・腎臓内科学分野

○渡邊 哲、青柳 拓郎、宮下 武彦
宮本 卓也、二藤部丈司、広野 拱
野崎 直樹、竹石 恭知、久保田 功

24 ポセンタン内服とエポプロステノール持続静注療法の併用で退院可能となった 強皮症続発肺高血圧症の一例

福島県立医科大学 医学部 内科学第一講座

○中里 和彦、金城 貴士、坂本 信雄
杉本 浩一、斎藤 修一、石川 和信
矢尾板裕幸、石橋 敏幸、丸山 幸夫

25 慢性血栓塞栓性肺高血圧症 (CTEPH) に対して肺血栓内膜摘除術が著効した一例

青森県立中央病院 循環器科 ○會田 悦久、坂本 幸則、吉町 文暢

福士 智久、藤野 安弘

弘前大学医学部 循環器科・呼吸器科・腎臓内科

奥村 謙

国立循環器センター 荻野 均

第一会場

その他の心疾患 (11:40~12:15)

座長 福 士 智 久

- 26 女性高脂血症患者に対する脂質低下療法による心筋、末梢微小循環障害の改善効果
福島県立医科大学 第一内科学講座 ○義久 精臣、高野 真澄、矢尾板裕幸
石橋 敏幸、丸山 幸夫
医療生協わたり病院 渡部 朋幸
- 27 完全社会復帰した89歳のCPAの1例
仙台市立病院 循環器科 ○林 晋太郎、八木 哲夫、田淵 晴名
滑川 明男、石田 明彦、山科 順裕
住吉 剛忠、佐藤 弘和、櫻本万治郎
中川 孝
仙台市立病院 救急部 亀山 元信、安藤 幸吉、村田 祐二
伊藤医院 久保田洋介、伊藤 明一
- 28 13歳で発症した劇症型心筋炎に対して経皮的心肺補助法(PCPS)を施行し、救命し得た1例
独立行政法人国立病院機構 仙台医療センター 循環器科
○尾上 紀子、田中 光昭、谷川 俊了
馬場 恵夫、篠崎 毅
- 29 Refeeding syndromeの心病変の推移を観察しえた1例
仙台市立病院 循環器科 ○田淵 晴名、八木 哲夫、滑川 明男
石田 明彦、山科 順裕、住吉 剛忠
佐藤 弘和、中川 孝、櫻本万治郎
沖縄県立南部医療センター・こども医療センター
佐藤 美佳
伊藤医院 伊藤 明一
- 30 肺動脈血栓症を合併した冠動脈瘤の一例
本荘第一病院 循環器科 ○鈴木 泰、大柴 英明
公立刈田総合病院 循環器科 金子 順二
橋本内科医院 橋本 秀
秋田大学 医学部 内科学講座 循環器内科学分野
石田 大、伊藤 宏

第二会場

不整脈 I (8:45~9:27)

座長 小松 隆

31 冠静脈洞内通電が副伝導路離断に有効であったWPW症候群の1例

岩手医科大学第二内科・循環器医療センター

○佐藤 嘉洋、小松 隆、橘 英明
小澤 真人、岸 杏子、中村 元行

32 右心耳を起源としたfocal atrial tachycardiaの3例

仙台市立病院 循環器科 ○佐藤 弘和、八木 哲夫、山科 順裕
滑川 明男、石田 明彦、田渕 晴名
住吉 剛忠、櫻本万治郎、中川 孝
伊藤医院 伊藤 明一

33 心房中隔穿刺直後に下壁誘導でST上昇を認めた1例

仙台市立病院 循環器科 ○佐藤 弘和、八木 哲夫、石田 明彦
滑川 明男、田渕 晴名、山科 順裕
住吉 剛忠、櫻本万治郎、中川 孝
伊藤医院 伊藤 明一

34 修正大血管転位症術後のIncisinal ATに対して CARTO下にアブレーションを施行した一例

福島県立医科大学 第一内科 ○神山 美之、鈴木 均、金城 貴士
上北 洋徳、金子 博智、国井 浩行
石川 和信、矢尾板裕幸、石橋 敏幸
丸山 幸夫

35 ペーシング部位の決定にCARTOシステムによる評価が有効だった 洞不全症候群を伴う部分心房停止の一例

石巻赤十字病院 ○有本 貴範、祐川 博康、高山 真
原田 陸生、池野栄一郎

36 心房側付着端が右心耳と考えられる副伝導路を介した発作性上室性頻拍症の1例

石巻市立病院 循環器科 ○赤井健次郎、高橋 範雅、田島 拓郎
出町 順
仙台赤十字病院 循環器科 金野 裕司

第二会場

実験・疫学 (9:27~10:02)

座長 長谷川 仁 志

- 37 ヘムオキシゲナーゼ1から産生された一酸化炭素はアンジオテンシンⅡによる
活性酸素種の発生を抑制する
福島県立医科大学 第一内科 ○神山 美之
- 38 マクロファージにおけるヘムオキシゲナーゼ1由来の一酸化炭素による
活性酸素種発生の抑制
福島県立医科大学 第一内科 ○神山 美之、石川 和信、木村 哲
小林 淳、丸山 幸夫
- 39 人間ドック受診者のメタボリックシンドロームと頸動脈硬化所見の関連性
岩手医科大学附属循環器医療センター 循環器科
○長沼雄二郎、蒔田 真司、安孫子明彦
中村 元行
- 40 当科症例におけるメタボリック症候群の頻度と特徴
東北大学大学院循環器病態学 ○柴 信行、雪下 桐子、松木 美香
大崎 静香、城戸口裕子、下川 宏明
- 41 拡張不全症例において栄養状態が予後に及ぼす影響
東北大学大学院循環器病態学分野 ○高橋 潤、柴 信行、多田 智洋
下川 宏明

第二会場

研修医セッション (10:02~10:37)

座長 奥村 謙

42 プロテインS活性低下を伴った若年性急性心筋梗塞の1例

岩手県立中央病院 循環器科 ○山崎 知子、高橋 徹、三浦 正暢
近藤 正輝、花田 晃一、八木 卓也
野崎 英二、田巻 健治

43 咳嗽を主訴に来院した広範な無痛性大動脈解離の1例

東北労災病院循環器科 ○加賀谷理恵子、小丸 達也、加藤 浩
布川 徹、佐久間俊明
東北厚生年金病院心臓血管外科 三浦 誠

44 PCI施行して2ヵ月後にcholesterol塞栓を発症した1例

国立病院機構 仙台医療センター 循環器科
○清水 愛、尾上 紀子、田中 光昭
馬場 恵夫、谷川 俊了、篠崎 毅

45 超高齢で発症した有症候性Brugada症候群の1例

宮城厚生協会 坂総合病院 ○谷崎隆太郎、渡部 潔、小幡 篤
渋谷 清貴、佐々木伸也、宮沼 弘明

46 腹部腫瘍により発生した肺血栓塞栓症の一例

岩手県立中央病院 循環器科 ○村田 宗紀、八木 卓也、三浦 正暢
近藤 正輝、花田 晃一、高橋 徹
野崎 英二、田巻 健治

第二会場

不整脈Ⅱ (10:37~11:19)

座長 阿部 芳久

- 47 Eccentric atrial activation sequenceを呈した非通常型房室結節回帰性頻拍の頻拍回路の検討を行った1例

仙台市立病院 ○住吉 剛忠、八木 哲夫、滑川 明男
石田 明彦、田渕 晴名、山科 順裕
佐藤 弘和、中川 孝、櫻本万次郎
伊藤医院 伊藤 明一

- 48 WPW症候群に慢性心房細動を伴う難治性心不全にRFCAが有効だった1例

仙台市立病院 循環器科 ○中川 孝、八木 哲夫、田渕 晴名
石田 明彦、滑川 明男、山科 順裕
住吉 剛忠、佐藤 弘和、櫻本万治郎
伊藤医院 伊藤 明一

- 49 通常型心房粗動の心電図を呈した2種類の非通常型心房粗動と心房頻拍を認めた1例
弘前大学医学部 循環器・呼吸器・腎臓内科

○澁谷 修司、木村 正臣、花田 賢二
横田 貴志、藤原 崇之、阿部 直樹
及川 広一、富田 泰史、樋熊 拓未
佐々木真吾、横山 仁、花田 裕之
長内 智宏、奥村 謙

- 50 広範囲肺静脈電氣的隔離術後誘発された左房起源心房粗動の一例

東北大学大学院 循環器病態学 ○山口 展寛、熊谷 浩司、福田 浩二
若山 裕司、菅井 義尚、広瀬 尚徳
下川 宏明

- 51 Ebstein奇形とWPW症候群を合併した一例

東北大学 医学部 循環器内科 ○広瀬 尚徳、熊谷 浩司、福田 浩二
若山 裕司、菅井 義尚、山口 展寛
下川 宏明

- 52 持続性心房細動に対する広範囲肺静脈隔離術後の再発予測因子の検討

東北大学大学院循環器病態学 ○熊谷 浩司、福田 浩二、若山 裕司
菅井 義尚、広瀬 尚徳、山口 展寛
下川 宏明

第二会場

不整脈Ⅲ (11:19~11:47)

座長 熊谷 浩司

53 発熱後に心電図変化が顕在化したBrugada症候群の1例

岩手医科大学第二内科・循環器医療センター

○小澤 真人、小松 隆、橘 英明
佐藤 嘉洋、岸 杏子、中村 元行

54 当院で経験したBrugada症候群の長期生命予後について

宮城厚生協会 坂総合病院 循環器科

○佐々木伸也、渡部 潔、宮沼 弘明
小幡 篤、渋谷 清貴、田澤 寿子

55 ブルガダ症候群における下方誘導S波の診断的意義

東北大学大学院循環器病態学

○福田 浩二、熊谷 浩司、若山 裕司
菅井 義尚、広瀬 尚徳、山口 展寛
下川 宏明

56 心臓再同期療法(CRT)後の心室性不整脈発生の検討

東北大学大学院循環器病態学

○若山 裕司、熊谷 浩司、福田 浩二
菅井 義尚、広瀬 尚徳、山口 展寛
加賀谷 豊、下川 宏明

第二会場

不整脈Ⅳ (11:47~12:15)

座長 八木 哲夫

- 57 非ホジキンリンパ腫に合併した持続性心室頻拍に対し緊急アブレーションを施行した一例

岩手県立中央病院 循環器科 ○近藤 正輝、八木 卓也、三浦 正暢
花田 晃一、高橋 徹、野崎 英二
田巻 健治

- 58 心室細動 (Electrical storm) に塩酸ニフェカレントが著効した急性心筋梗塞の1例

宮城厚生協会 坂総合病院 循環器科 ○田澤 寿子、佐々木伸也、渋谷 清貴
渡部 潔、小幡 篤、宮沼 弘明

- 59 抗不整脈薬内服中に心筋虚血によるQT延長からtorsades de pointesを繰り返した1例

秋田県成人病医療センター ○寺田 健、阿部 芳久、庄司 亮
熊谷 肇、佐藤 匡也、門脇 謙
三浦 博
秋田大学医学部内科学講座 循環器内科学分野、呼吸器内科学分野
伊藤 宏

- 60 植込み型除細動器 (ICD) が作動し電氣的リセットを発生した肥大型心筋症の一症例

東北大学大学院 循環器病態学 ○菅井 義尚、熊谷 浩司、福田 浩二
若山 裕司、広瀬 尚徳、山口 展寛
下川 宏明
東北大学大学院 心臓血管外科学 井口 篤志、田林 暁一

評議員会 11:45~12:15 (8階第一研修室)

ランチョンセミナー 12:30~13:30 (第一会場)

座長 弘前大学大学院 医学研究科 循環呼吸腎臓内科学 奥村 謙 教授

「慢性心不全の包括的治療」

鹿児島大学大学院 循環器・呼吸器・代謝内科学 鄭 忠和 教授

総 会 13:30~13:45 (第一会場)

特別講演 13:45~ (第一会場)

座長 弘前大学大学院 医学研究科 循環呼吸腎臓内科学 奥村 謙 教授

「血管再生医療研究の現状」

名古屋大学医学部 病態内科学 室原 豊明 教授

日本循環器学会東北支部部則

1. 名 称

本支部は日本循環器学会東北支部と称する。（「地方会」より「支部」へ名称変更→平成15年3月改正）

2. 目 的

本支部は日本循環器学会の目的に協力し、本支部における循環器学の進歩と普及発展を期し、あわせて会員相互の親睦を図ることを目的とする。

3. 事 業

本支部は原則として年2回の学術集会を開催し、その他本支部の目的達成上必要な事業を行う。

4. 学術集会

学術集会に演題を提出するものは日本循環器学会に入会しなければならない。学術集会の記事は日本循環器学会誌に掲載する。

5. 支 部 員

本支部は日本循環器学会会員であって東北地方に在住する者および支部評議会において承認された者をもって組織する。

支部員は支部費を納める。

6. 名誉支部員

本支部評議会は本支部の発展に多年功労のあった支部員を名誉支部員として推薦することができる。ただし本人の承諾をうけるものとする。

名誉支部員は会費の納入を免除される。

7. 支 部 長

本支部に支部長を1名おく。

支部長は支部評議員会の互選により定める。

支部長は本支部を代表する。

8. 支部評議員

本支部に支部評議員をおく。

支部評議員は本地方の日本循環器学会評議員およびその推薦により選出された各県若干の本支部部員をもってあてる。

支部評議員は本支部の運営にあたる。

支部評議員のうち2名を会計監事とし、支部長はこれを委嘱する。

9. 支部評議員会

原則として学術集会の機会に定例支部評議員会（以下「評議員会」と略す。）を開き会務を審議する。

支部長は必要に応じ臨時に評議員会を開催できる。

評議員会は支部員の中から幹事を委嘱し、本支部の日常業務を分掌させることができる。

10. 総 会

年1回原則としてその年度の最初の学術集会の際に総会を開く。

総会の議長には支部長の指名した評議員があたる。

評議員会が必要と認めたときには臨時総会を開くことができる。

11. 役員任期

支部長および支部評議員の任期は4年とし、再選はさまたげない。

役員に欠員を生じた場合は速やかに補充し、その任期は前任者の残任期間とする。

12. 会 計

本支部の会計年度は毎年4月1日からはじまり翌年3月31日におわる。

本支部の経費は、部費、各種補助金および寄付金をもってあてる。

13. 部則の変更

本部則の変更は評議員会の議を経て総会の出席者の3分の2以上の賛成を要する。

14. 付 則

① 本支部の事務室は当分の間、東北大学大学院循環器病態学におく。

② 年間部費は個人部費2,000円とし、本部より一括徴収となる。

日本循環器学会東北支部役員

支 部 長 奥 村 謙
 理 事 奥 村 謙
 名誉特別会員 平 則 夫 三 浦 傅

評 議 員 (各県ごと五十音順、○印は全国評議員)

青 森 虻 川 輝 夫 ○奥 村 謙 ○長 内 智 宏
 小野寺 庚 午 金 沢 武 道 高 松 滋
 福 田 幾 夫 籐 野 安 弘 三 国 谷 淳
 元 村 成 盛 英 機 保 嶋 実

岩 手 青 木 英 彦 岡 林 均 川 副 浩 平
 小 松 隆 瀬 川 郁 夫 高 橋 恒 男
 田 卷 健 治 ○中 村 元 行 那 須 雅 孝
 平 盛 勝 彦 茂 木 格 西 城 精 一

秋 田 阿 部 豊 彦 ○伊 藤 宏 ○小 野 幸 彦
 門 脇 謙 小 林 政 雄 ○齋 藤 崇
 佐々木 弥 佐 藤 匡 也 鈴 木 泰
 田 村 芳 一 長 谷 川 仁 志 林 雅 人
 松 岡 一 志 山 本 文 雄 阿 部 芳 久

山 形 芦 川 紘 一 遠 藤 政 夫 大 友 尚
 小 熊 正 樹 小 田 純 士 金 谷 透
 ○久保田 功 今 野 淳 後 藤 敏 和
 齋 藤 公 男 貞 弘 光 章 烏 崎 靖 久
 ○竹 石 恭 知 福 井 照 男 八 卷 通 安

宮 城

阿	部	圭	志	石	出	信	正	井	口	篤	志
伊	藤	明	一	○伊	藤	貞	嘉	猪	岡	英	二
今	井		潤	加	賀	谷	豊	金	澤	正	晴
香	川		謙	小	岩	喜	郎	小	丸	達	也
上	月	正	博	西	條	芳	文	佐	久	問	聖
佐	藤	昇	一	佐	藤	靖	史	○下	川	宏	明
白	土	邦	男	平		則	夫	○田	林	眺	一
田	中	元	直	立	木		楷	仁	田	新	一
布	川		徹	三	浦		幸	目	黒	泰	一
毛	利		平	柳	沢		輝	山	家	智	之
金	塚		完								

福 島

青	木	考	直	石	川	和	信	○石	橋	敏	幸
池	田	精	宏	市	原	利	勝	大	和	憲	司
木	島	幹	博	津	田	福	視	羽	根		隆
福	地	総	逸	星	野	俊	一	丸	山	幸	夫
○前	原	和	平	室	井	秀	一	矢	尾	裕	幸
横	山		斉	渡	辺		毅				

名誉支部員

堀	内	籐	吾	水	野	成	徳	鈴	木	典	夫
小	野	一	男	吉	永		馨				

会 計 監 事

阿	部	圭	志	田	中	元	直
---	---	---	---	---	---	---	---

幹 事

柴		信	行	安	田		聡	荊	部	明	彦
---	--	---	---	---	---	--	---	---	---	---	---